

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和3年 1月 27日

公表:令和3年 2月 20日

事業所名:チャイルドウィッツシュ刈谷

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0		
	2	職員の配置数は適切である	7	1	児童二人～三人に対して、指導員一人の対応としている。	今後も利用人数、イベントによって職員配置人数を検討し、対応できるよう努めていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	2	事業所内はバリアフリーであるが、建物上、ビル3階で階段がある為バリアフリーは難しい。歩行困難な利用者にあたって介助が必要になるため、十分は配慮が必要 視覚障害のお子様には不安や恐怖に繋がる。	職員の同行を徹底していき、安全確保に努めていきます 3階の為、お子様の階段昇降は体力作りの一つになるため、安全に注意しながら階段昇降をしていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	1	本部研修に参加し、日常における支援への意識を高めることができる。 社員研修はあるが、アルバイト、パートは受けていない	社員のみならず、アルバイト・パート職員に対しても各研修に参加できるよう機会を設けていく。職員全体の資質向上に努めて参ります。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	お子様、保護者様と密に関わりご家庭、学校での様子を伺い、お子様の特性、保護者様のニーズに合わせたサービス計画の作成に努めている。	新型コロナウイルス感染対策の徹底に努め、保護者様との面談機会を設け、お子様の様子、保護者様のニーズに沿ったサービス計画を提供できるよう努めていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	1	日々の活動は、リーダーが決定し子供の流れを作っている。	活動については、リーダーのみでなく他職員とも話し合いを行い決定していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	コロナウイルスによる自粛期間も、お子様が楽しめるよう工夫に努めている。	固定化しないよう、職員間で意見を出し合い決定をしていく。また保護者様、お子様の要望にも応えていくよう努めさせていただきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	0	平日は来所時間も異なる為、細かく設定をし支援をする事が難しい。 ランティイベント、外出などを行い季節ごとの催しも行っている	保護者様、お子様のニーズにも応えて行き、お子様が楽しみに来所できるよう、環境作りに努めていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	朝礼を行い、1日の流れ、連絡事項の共有ができています。 ミーティングを行い、情報共有を図っている。	継続して朝礼を行い、情報共有を行います。 支援終了後には、当日の振り返りを行い、お子様の様子等を共有していき、次回支援に繋げていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1	議事録、日報を使用しその日の振り返り、共有ができています。 出勤日でなくても後日議事録で把握する事ができる。	議事録を利用し、日々の支援の振り返りを継続して行っています。 休日明け職員には、出来事やお子様の様子を周知して頂くよう、情報共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	日報記入により、支援の振り返り、改善に繋ぐことができています。	日々の支援を振り返る為、支援記録を残すためにも必ず日報記入を怠ることなく、継続して行っています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0			

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	1		担当者会議には、お子様の様子、ご家庭状況を各職員が把握しておけるよう、常にお子様の情報共有を行い、お子様の状況把握に精通した者が参画するよう努めて参ります。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8	0	送迎時に、学校での様子、行事活動についてを聞き、調整をしている。また、保護者様にも必要事項をお伝えしている。	学校での様子、活動、行事について学校職員から伺った事を、全職員に報告を行うよう徹底しております。保護者様へのご確認を含め、学校連絡等は必ず保護者様にもお伝えして参ります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6	2	現在は対象児童がいないが、ニーズがあるのか確認をしている。	今後、ニーズがある場合は迅速に対応ができるよう、お子様の主治医、かかりつけ医との連携を図っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	1		各機関との情報共有を怠らず、情報共有を行っていき、相互理解に努め、放課後等デイサービスでの支援に繋げていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	2	情報共有を定期的に行い、職員間の知識向上に努めている。	お子様の今までのご利用状況、様子、家庭状況など可能な範囲での情報共有を行っていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	2	外出イベント時に地域児童との関わりを大切にしている。	外部のお子様との交流する機会を作っていく、事業所内のみでなく、外部との交流機会を設けて参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7	1	コロナウイルス感染症対策の為、中止や延期になっている	コロナウイルス感染状況を踏まえ、開催される場合は積極的に参加させていただきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	送迎時に保護者様に気になる事は必ず伝えるように努めている。	日々の支援で気になる点、成長している点など小さな事でも保護者様にお伝えをするよう努めて参ります。また、ご家庭での状況を伺い、発達状況について相互の理解を大切に、日々の支援に繋げるよう努めて参ります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	0		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	保護者様の様子を気にかけて、寄り添う様に声掛けをするよう努めている。	お子様に対しての悩みだけでなく、ご家族の悩み等の相談に応じ、必要に応じて面談の機会を設けていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	2	今年度はコロナ感染対策もあり、保護者会実施は難しく、開催中止となった。	現状、保護者会開催は難しい点がありますが、保護者様から伺った事、質問等を職員から保護者様へ共有できるよう、努めて参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	保護者様の疑問、不安等を解消、納得ができるよう対応している。	保護者様からの疑問、不安のお声を頂いた際は、迅速に職員間で共有を行い、保護者様に不安解消、納得をいただけるよう対応策を考え適切に対応して参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	毎月通信を発行し、活動の様子、行事予定を発信している。	月に1度の通信を継続して発行、配布させていただきます。お子様の活動の写真を、保護者様に見て頂く場も設けております。
	35	個人情報に十分注意している	8	0	日頃の個人情報漏えい防止に努めているが、職員個人の携帯電話にお子様の住所登録をしている為、退職後の情報漏れが心配。	職員退職時には、必ずご利用者様の住所登録、個人情報に関連する事全てを削除し、情報漏えいを防ぐ徹底して参ります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7	1		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	0	コロナウイルス緊急事態宣言の際は、各対応について書面にて保護者様にお伝えをした。	各マニュアルを策定し、保護者様、職員に周知するよう努めています。また、情勢の変化に伴い対応、変更したのち、迅速に新たなマニュアルを周知させていただきます。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	地震時の避難訓練習慣を設けたことで、ご利用される全体のお子様を実施して頂くことができました。	定期的に避難訓練習慣を設け、お子様に緊急時の行動を身につけて頂くよう訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	0	支援計画に組み込み、必要に応じて対応しているが、職員間での共有を行っていく必要がある。	身体拘束について、全職員が把握、対応していくために更に共有を行って参ります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	0	利用時のおやつ、ランチイベントに関して事前に確認を取り、安全確認後提供をしている。	ランチ提供については、アレルギーを持つお子様だけでなく、ご利用されるお子様全体に事前確認を行なっています。今後も継続していき、安全確保に努めて参ります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	ヒヤリハット作成後には、全体で共有をし今後の支援の際に注意をするよう努めている。	ヒヤリハット作成後には、全体共有後職員全体が確認できる場所に保管をし、日々の支援の向上に努めて参ります。